

■ 学校再開後の教育活動

桂川町教育委員会

新型コロナウイルス感染拡大防止のために、3月から約3ヶ月、学校・幼稚園を臨時休業とさせていただきました。5月14日に福岡県の緊急事態宣言の解除に伴い、本町としましては、5月25日から学校・幼稚園の教育活動を再開いたしました。

学校の再開に向けては、子どもたちのみならず、保護者の皆さまにも多くの心配があったことだと思えます。教育委員会といたしましては、多くのご心配やご不安を払拭していくために、学校・幼稚園において感染防止対策の徹底を指示するとともに、感染防止グッズを配布し、子どもたちの健康・安全を確保していくことで、安心していただけるよう努めましたところ です。

学校・幼稚園の教育活動を再開して一ヶ月が経ちました。学校・幼稚園は子どもたちの元気な声があふれています。友だちとともに、学び、遊び、考え合う様子が見られ、本来の学校の姿を取り戻すことができました。

しかしながら、楽しい学校・幼稚園であっても、校内におけるソーシャルディスタンスの確保、「三密」を回避した教育

活動の工夫、検温・手洗い・消毒の徹底など、決して感染防止対策を緩めることはできません。

そして、何より心配なのは、子どもたちの心のケアです。長期の休業明けからの学校登校ということで、不安感を抱えている子どもも多いためではないかと危惧しています。お子様の様子を見られて、少しでも日ごろと様子が違っていたら、ご遠慮なく学校・幼稚園の方へご相談いただくようお願いいたします。

また、長期の臨時休業に伴って、授業時数が大幅に削減されています。これを補うために、今年の夏季休業は短縮をして、授業時数の確保に努めていきます。子どもたちもしっかりとした学力を身に付けさせることも教育委員会としては重要視しています。

今回の新型コロナウイルス感染症の拡大はこれまでにないことで、教育委員会も学校・幼稚園もその対応に試行錯誤している状況ですが、子どもたちの健康・安全を確保していくことを最優先に考え、これからの学校・幼稚園の教育活動を発展していくよう取り組んでまいります。子どもたちの頑張りはもちろん、保護者の方々、地域住民の皆様のご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。

宮脇一弥係長



Human Rights

人権だより

【問合せ先】桂川町人権センター ☎65・1187

■ 7月は「福岡県同和問題啓発強調月間」です

強調月間の取り組みとして、桂川町では、人権啓発パネル展と人権啓発動画放映を行います。

人権啓発パネル展は、役場1階ロビーにて15日(水)までの開催です。また、人権啓発動画は桂川町ホームページやケーブルテレビにて31日(金)まで放映します。ぜひ、ご覧ください。

パネル展では、江口いとさんの人権の詩を多数展示しています。江口いとさんの詩には、人の優しさや生き方、偏見・差別を許さないという強いメッセージと、自然や動植物に対するたくましさや美しさがつづられています。

